

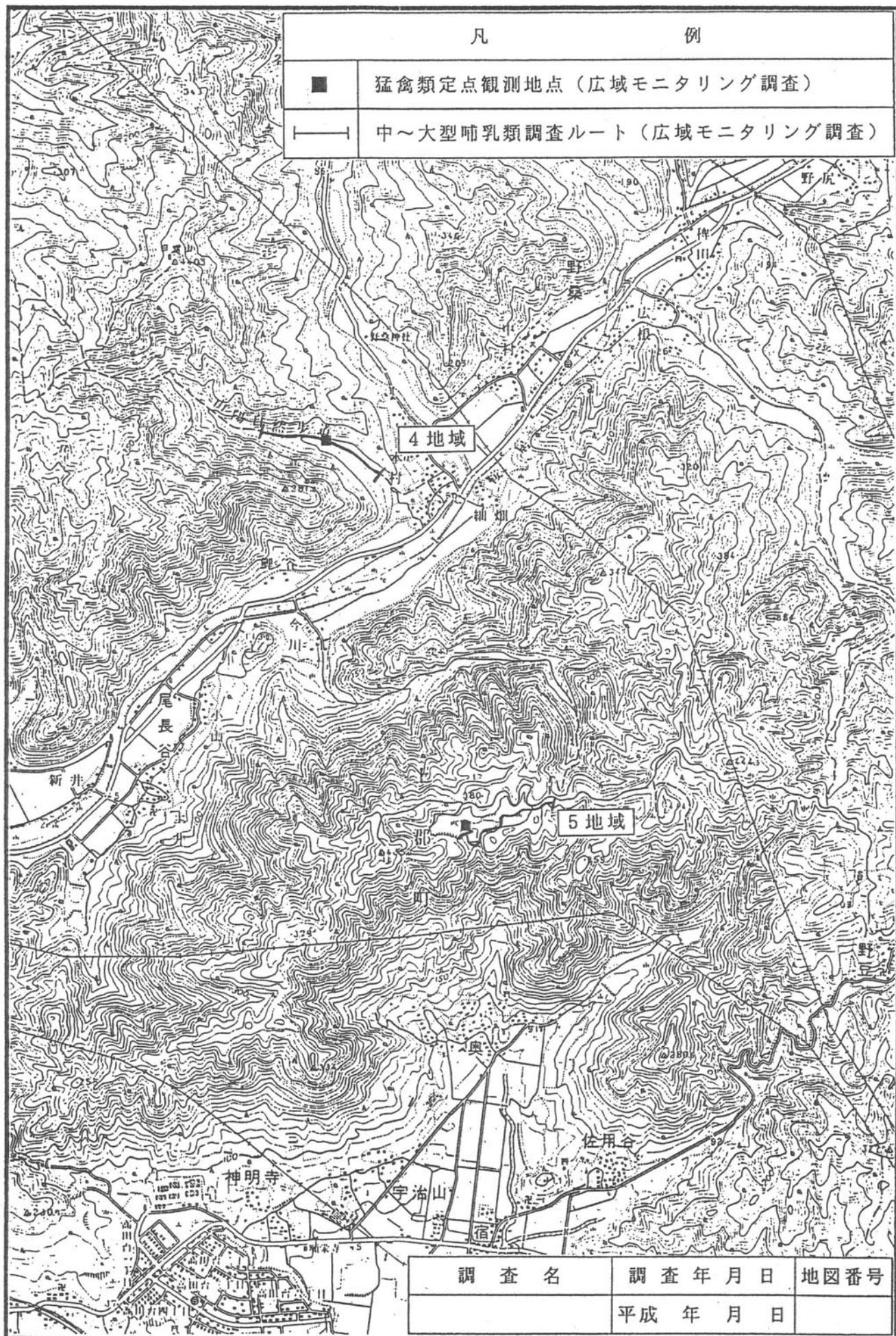


図 1-5-1 ② 猛禽類及び中～大型哺乳類調査地点位置図(兵庫県)



図 1-5-1 ③ 猛禽類及び中～大型哺乳類調査地点位置図（兵庫県）

表 1-5-2① 平成9年度猛禽類定点調査結果（兵庫県）

番号	調査日 天候	時間	地点 番号	種名	性別・ 大きさ	行動	確認 方法
1	1997.5.1 晴れ	10:30～ 11:00	1	ミサゴ	不明・成鳥	上空飛翔	目視
2			3	サシバ	不明・不明	上空旋回	鳴き声
3				トビ	不明・成鳥	上空旋回	目視
4				トビ	不明・成鳥	上空旋回	目視
5		11:14～ 11:40	4	サシバ	不明・不明	上空飛翔	目視
6～8				トビ：3羽	不明・不明	上空飛翔	目視
9		13:35～ 14:00	5	トビ	不明・成鳥	上空通過	目視
10				トビ：3羽	不明・成鳥	上空旋回、1羽に対し2羽がモビング	目視
11～13		13:00～ 13:20	6	トビ：3羽	不明・成鳥	上空飛翔	目視
14～16				ミサゴ	不明・成鳥	上空飛翔	目視
17				ミサゴ(巣)	—	鉄塔上部に営巣	目視
18				ミサゴ	雌・成鳥	巣の中で抱卵中	目視
19				ミサゴ	不明・成鳥	巣の周辺を飛びながら警戒している	目視
20				ミサゴ(巣)	—	山林斜面のアカマツに営巣	目視
21		14:14～ 14:40	7	ミサゴ	不明・成鳥	巣の周辺を飛びながら警戒している	目視
22				ミサゴ	不明・成鳥	巣の周辺を飛びながら警戒している	目視
23				ミサゴ(巣)	—	山地尾根部のアカマツに営巣	目視
24				ミサゴ	雌・成鳥	飛んできて、巣の中に入る	目視
25				トビ	不明・成鳥	上空飛翔	目視
26				トビ	不明・成鳥	上空飛翔	目視
27		10:38～ 10:58	4	トビ	不明・成鳥	上空飛翔	目視
28	1997.5.29 曇			トビ	不明・成鳥	上空飛翔	目視
29	1997.5.29 晴	12:50～ 13:05	5	トビ	不明・成鳥	上空飛翔	目視
30				トビ	不明・成鳥	樹木に留まっている	目視
31				トビ	不明・成鳥	樹木に留まっている	目視
32				トビ：3羽	不明・成鳥	上空飛翔	目視
33～35	1997.5.29 曇	13:40～ 13:55	6	ミサゴ(巣)	—	山林斜面のアカマツに営巣	目視
36				ミサゴ	雄・成鳥	鳴きながら巣の付近からと飛び出す	目視、 鳴き声
37				ミサゴ	雄・成鳥	飛んできて巣の隣のアカマツに留まる	目視
38				ミサゴ(巣)	—	鉄塔上部に営巣	目視
39				ミサゴ	雌・成鳥	巣の中で抱卵中	目視
40							

表 1-5-2② 平成9年度猛禽類定点調査結果（兵庫県）

番号	調査日 天候	時間	地点 番号	種名	性別・ 大きさ	行動	確認 方法
41	1997.5.29 曇	13:40～ 13:55	6	ミサゴ	雄・成鳥	鉄塔上に留まっている	目視
42	1997.5.29 小雨	14:25～ 14:45	7	ミサゴ(巣)	—	山地尾根部のアカマツに営巣	目視
43				ミサゴ	雌・成鳥	巣の中で抱卵中	目視
44				ミサゴ	雄・成鳥	巣の隣のアカマツに留まっている	目視
45				ミサゴ	不明・成鳥	上空飛翔	目視
46	1997.7.3 曇	10:56～ 11:10	3	ミサゴ	不明・成鳥	上空飛翔	目視
47				ハチクマ	不明・成鳥	上空飛翔	目視
48				ハチクマ	不明・成鳥	上空飛翔	目視
49		13:56～ 14:10	6	ミサゴ(巣)	—	鉄塔上部に営巣	目視
50				ミサゴ	雄・成鳥	営巣した鉄塔の端で休んでいる	目視
51				ミサゴ	不明・幼鳥	鉄塔の巢内で採餌している	目視
52				ミサゴ(巣)	—	山林斜面のアカマツに営巣	目視
53				ミサゴ	不明・成鳥	アカマツ営巣木周辺で鳴く	鳴き声
54				ミサゴ	不明・幼鳥	アカマツの巢内でうずくまっている	目視
55				ミサゴ	雄・成鳥	飛んできて営巣した鉄塔に留まる	目視
56		11:45～ 12:05	7	ミサゴ(巣)	—	山地尾根部のアカマツに営巣	目視
57				ミサゴ	雄・成鳥	巣の隣のアカマツの枝に留まっている	目視
58				ミサゴ	雌・成鳥	巢内にいる	目視
59				ミサゴ	不明・幼鳥	巣立ち直後の幼鳥が巣の周辺を飛び回る	目視
60				ミサゴ	不明・幼鳥	巣立ち直後の幼鳥が巣の周辺を飛び回る	目視
61				ミサゴ	不明・幼鳥	巣立ち前の幼鳥が巢内にいる	目視
62				トビ	不明・成鳥	営巣しているミサゴの雄にモビングをかけられる	目視
63				ミサゴ	不明・成鳥	営巣しているミサゴの雄にモビングをかけられる	目視
64				ミサゴ	不明・成鳥	営巣しているミサゴの雄にモビングをかけられる	目視

表 1-5-2③ 平成9年度猛禽類定点調査結果（兵庫県）

番号	調査日 天候	時間	地点 番号	種名	性別・ 大きさ	行動	確認 方法
65	1997.9.29 晴	10:50～ 11:05	3	トビ	不明・若鳥	上空旋回	目視
66～ 70				ハチクマ ：5例	不明・不明	上空飛翔	目視
71				ハヤブサ	雌・不明	上空飛翔	目視
72		14:00～ 14:25	5	ハチクマ	不明・成鳥	上空飛翔	目視
73～ 75				ハチクマ ：3例	不明・若鳥	上空飛翔	目視
76				ハチクマ	雄・成鳥	上空飛翔	目視
77				ハチクマ	雌・成鳥	上空飛翔	目視
78				ハチクマ	雄・若鳥	上空飛翔	目視
79～ 83				ハチクマ ：4例	雌・若鳥	上空飛翔	目視
84				サシバ	不明・不明	上空飛翔	目視
85				チコ・ハヤブサ	不明・若鳥	上空飛翔	目視
86		15:00～ 15:15	6	ミサゴ (古巣)	—	—	目視
87		15:35～ 15:50	7	ミサゴ (古巣)	—	—	目視
88		13:10～ 13:25	8	トビ	不明・不明	上空飛翔	目視
89～ 92				ハチクマ ：3例	不明・不明	上空旋回	目視
93				トビ	不明・不明	上空飛翔	目視

1-6. 中・大型哺乳類の生息状況

1-6-1. 調査地点等

調査地点の位置図は、図 1-5-1①～図 1-5-1③に猛禽類の調査定点とともに示した。

調査地の位置、調査日等について表 1-6-1 にとりまとめた。

調査手法はフィールドサイン法および目視観察法とした。調査時間は 20 分～30 分とし、およそ 500m のルートを設定し、出現する中・大型哺乳類を姿、痕跡、声などにより確認した。

表 1-6-1 調査地の位置、調査日時等（兵庫県）

項目	詳細
調査地点（ライン）	ライン 1：重点モニタリング地域 P-1 内の南部 ライン 2：重点モニタリング地域 P-2 中央部 ライン 3：重点モニタリング地域 P-3 内の南西部 ライン 4：上郡町本村山陽自然歩道沿い ライン 5：上郡町奥北部山地 ライン 6：重点モニタリング地域 P-1 より西側の沢 ライン 7：相生市矢野町二木北東部山地 ライン 8：上郡町正福寺南東部ため池付近
調査日	平成 8 年度：各 1 日ずつ 4 回 1996 年 11 月 26 日、11 月 30 日、12 月 25 日、1997 年 2 月 18 日 平成 9 年度：各 1 日ずつ 4 回 1997 年 5 月 1 日、5 月 29 日、7 月 3 日、9 月 29 日

1-6-2. 調査結果

調査の結果、種・地点ごとの痕跡確認数を表 1-6-2 に、平成 9 年度の調査記録を表 1-6-3 ①～③に示した。平成 8 年度の調査記録については、報告書に記載されなかったため、ここでは省略する。

痕跡確認数は、平成 8 年度に 71 例、平成 9 年度に 95 例であり、痕跡が確認されたのはノウサギ、ニホンリス、タヌキ、テン、イタチ、ニホンイノシシ、ニホンジカの 7 種であった。これらの確認種には貴重種は含まれなかった。

痕跡確認数が最も多かったのはニホンジカの 74 例、次いでニホンイノシシの 40 例であった。その次にタヌキの 24 例、イタチの 16 例、ノウサギの 8 例、ニホンリスとテンの 2 例と続いた。

痕跡確認数の多かったニホンジカとニホンイノシシについて確認地点を見ると、両種ともにルート 3、5、7 の 3 ルートで多く確認された。その他、痕跡確認数は少ないが、テンもニホンジカなどと同様にルート 3 および 5 で確認された。これらのルートは、ともに山地部の調査ルートであった。一方タヌキは、ニホンジカとニホンイノシシと同様にルート 5 および 7 でも比較的確認例が多かったが、より市街地に近いルート 4 で最も多く確認されており、生息範囲が広いことがわかった。またイタチは、沢沿いの調査地点で多く確

認された。

その他確認例の少ない種であるニホンリスは、ルート2だけで確認された。ノウサギについては生息地に明瞭な傾向は見られなかった。

表 1-6-2 中・大型哺乳類の種・地点ごとの痕跡確認数（兵庫県）

種名	ルート1	ルート2	ルート3	ルート4	ルート5	ルート6	ルート7	ルート8	合計
ノウサギ			2	2	2		1	1	8
ニホンリス		2							2
タヌキ	2	2	2	7	5		6		24
テン			1		1				2
イタチ	3	3	1		1	6	1	1	16
ニホンイノシシ	1	4	9	2	7	5	9	3	40
ニホンジカ	6	8	13	4	17	7	11	8	74
種数	4	5	6	4	6	3	5	4	7
合計	12	19	28	15	33	18	28	13	166

注1：表中の数字は、2年度を通じた観察例の回数を示す。